

第3次
枚方市食育推進計画
最終評価報告書
(素案)

令和5年(2023年)年●月
枚方市

目次

第1章 第3次枚方市食育推進計画の概要	1
1. 基本理念	1
2. 推進する施策	2
3. 計画の期間	2
4. 中間評価の概要	3
第2章 最終評価について	6
1. 最終評価の概要	6
2. 各指標に関する評価一覧	8
3. 指標ごとの達成状況	10
第3章 最終評価からみえてきた課題と今後の取組の方向性	24

第1章 第3次枚方市食育推進計画の概要

本市では、市民一人ひとりの食生活における食育の推進は、個人や家庭の担う役割が大きいと考え、一人ひとりが「食」に対する正しい知識と「食」を選択する判断力を身につけ、主体的に食育を推進し、生涯にわたって健全な食生活が実践されることを目指し、各ライフステージの特徴や課題に応じた食育を推進しています。

計画の推進にあたっては、基本理念のもと3つの基本目標と基本目標を達成するための4つの基本方針を設定し、様々な団体が相互に連携し、ネットワークを強化しながら協働で取り組みを進めました。

1. 基本理念

子どもから高齢者まで、一人ひとりが「食」に関する正しい知識と「食」を選択する判断力を身につけ、生涯にわたり健康寿命の延伸につながる健全な食生活を実践するとともに、家庭・保育所（園）・幼稚園・認定こども園・学校・地域・生産者等が相互に連携し、ネットワークを築きながら市民活動としての食育の推進に取り組みます。

基本目標

- 1：子どもから高齢者まで生涯を通じた食育の推進
- 2：市民の健全な食生活を実践する力を育む
- 3：家庭・保育所（園）・幼稚園・認定こども園・学校・生産者等の相互連携による食育の推進

基本方針

1. 若い世代を中心とした食育の推進
2. 健康寿命の延伸につながる食育の推進
3. ネットワークによる食育推進と食文化の継承
4. 地産地消の促進と環境に配慮した食育の推進

2. 推進する施策

基本目標達成するために、本計画では現状と課題を踏まえ、4つの基本方針ごとに施策を定め食育推進に取り組んでいます。

基本方針	施策
1. 若い世代を中心とした食育の推進	(1) 妊産婦や乳幼児への食育推進
	(2) 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・学校における食育推進
2. 健康寿命の延伸につながる食育の推進	(1) 生活習慣病予防のための食育推進
	(2) 高齢者の低栄養予防のための食育推進
	(3) 歯と口腔の健康づくりの推進
	(4) 食の自立支援と食生活改善の促進
	(5) 食の安全・安心の確保に向けた食育推進
	(6) 衛生管理・生産者への研修会の開催等の促進
3. ネットワークによる食育推進と食文化の継承	(1) ネットワークを活かした食育推進
	(2) 多様な暮らしに対応した豊かな食体験につながる食育推進
	(3) 地域における食育の環境づくり
	(4) 食文化に関する啓発や情報発信の強化
4. 地産地消の促進と環境に配慮した食育の推進	(1) 地産地消の促進
	(2) 農を身近に感じる食育推進
	(3) 環境に配慮した食育推進

3. 計画の期間

本計画の実施期間は、平成30年度から令和5年度までの6年間としました。

4. 中間評価の概要

本計画策定時より、計画の基本方針に沿った食育活動を推進してきましたが、令和2年1月頃からの新型コロナウイルス感染症拡大により、飲食を伴う食育活動や多くの人が集まる講座、イベント、農業体験等が中止となり、様々な食育活動に影響が出ました。

そのため、計画の進捗を確認するためのアンケートにおいては、新しい生活様式下での食に関する意識の変化や、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う食生活の変化についての設問を追加して実施し、今後の食育活動の推進するための各指標の評価を行いました。

(1) 中間評価における目標達成度の概要

判定・目標達成度		説明	項目数
A	目標達成	目標値に達していたもの	2 (9.5%)
B	目標は達成していないが改善傾向	策定時よりは数値が改善しているが、目標値には達していないもの	5 (23.8%)
C	変化なし及び悪化	策定時と比較し、数値に変化がないもの及び、悪化したもの	14 (66.7%)
合計（判定できたもの）			21

(2) 中間評価時の指標ごとの目標達成状況

指標	
包括指標	①食育に関心のある人の増加
	②食育活動を実践している人の増加
基本方針1 若い世代を中心とした食育の推進	③-1欠食のある幼児の減少
	③-2朝食を欠食している小中学生・高校生の減少
	③-3朝食を欠食している大学生・専門学校生の減少
	④1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている若い世代の増加(20歳代・30歳代)
	⑤調理・菜園活動など、体験型食育活動を行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加
	⑥保護者に対して食育の取り組みを行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加
	⑦小学校給食の米飯率の向上
基本方針2 健康寿命の延伸につながる食育の推進	⑧1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(生活習慣病予防)
	⑨生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合
	⑩ゆっくりよくかんで食べることができる市民の増加
	⑪食育に関する基礎知識を有する人材の増加
	⑫食の安全性に関する正しい知識を持ち、実践している人の増加
基本方針3 ネットワークによる食育推進と食文化の継承	⑬1日のうち2回以上、家族・友人・職場・地域等、誰かと一緒に食べる人の増加
	⑭地域人材等を活用した食育活動を行っている小中学校の増加
	⑮食育推進に関わるボランティアの養成人数の増加
	⑯1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(日本型食生活の継承) 【再掲】
基本方針4 地産地消の促進と環境に配慮した食育の推進	⑰小学校給食での枚方産農産物と府内農産物の使用率の増加
	⑱地元農産物直販会の開催数の増加
	⑲食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の増加
	⑳農業体験に参加する人の増加

達成状況(色分け別)

A:目標達成

B:目標は達成していないが改善傾向

C:悪化または変化なし

計画策定時 (平成29年度調査)	中間評価時 (令和2年度)	第3次計画目標値 (令和5年度)	判定	調査方法
77.0%	74.9%	90%	C	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
68.6%	70.8%	80%	B	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
0.4%	0.5%	0%	C	令和元年度 枚方市3歳6か月児健康診査問診結果
小学6年生 5.9% 中学3年生 7.9% 高校生 6.6%	小学6年生 5.3% 中学3年生 7.8% 高校生 4.1%	0%	小学6年生 B 中学3年生 B 高校生 - ※ ¹	小中学生:令和元年度全国学力学習調査 高校生:令和2年度「食」に関するアンケート
男性 15.5% 女性 5.8%	男 7.3% 女 6.4%	男性 10% 女性 5%	- ※ ¹	大学生・専門学校生: 令和2年度「食」に関するアンケート
49.3%	42.1%	60%	C	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
56.4%	52.6%	70%	C	令和2年度 幼稚園・保育所(園)・認定こども園における食育の取り組み状況アンケート(令和元年度実績)
82.7%	81.6%	100%	C	令和2年度 幼稚園・保育所(園)・認定こども園における食育の取り組み状況アンケート(令和元年度実績)
週3回	週3回	週4回	C	令和元年度 枚方市実績
59.8%	58.7%	70%	C	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
63.1%	66.4%	75%	B	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
46.8%	51.1%	55%	B	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
4,429人/年	12,241人/年	12,000人/年	A	令和元年度 枚方市実績
22.3%	19.1%	65%	C	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
54.6%	51.8%	65%	C	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
60.9%	43.7%	80%	C	令和2年度 小中学校での食育の取り組みに関するアンケート(令和元年度実績)
—	158人	450人	-	令和元年度 枚方市実績
59.8%	58.7%	70%	C	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
33.1% (米100%、野菜6.3%)	28.2% (米79.0%、野菜8.2%)	38%	C	令和元年度 枚方市実績
829回/年	722回/年	850回/年	C	令和元年度 枚方市実績
77.3%	98.7%	85%	A	令和2年度 「食」に関する市民意識調査
6,183人/年	3,687人/年	7,300人/年	C	令和元年度 枚方市実績

※1:新型コロナウイルス感染症の流行により策定時と異なる方法(Webアンケート調査)で実施し、参考値として取り扱ったため、達成状況の判定は行っていません。

第2章 最終評価について

1. 最終評価の概要

第3次枚方市食育推進計画は平成30年度から令和5年度までの計画で、最終年度である令和5年度に最終評価を実施しました。

これを踏まえ最終評価では、本計画で策定した目標の達成状況を明らかにすることにより、新たな課題や今後の取組方向を確認することを目的としています。本計画の最終評価結果を、今後策定する第4次枚方市食育推進計画や食育に関わる各種取組へ反映します。

(1) 最終評価の流れ

【令和4年度】	11月	第1回枚方市健康推進本部 食育推進部会
	11月	第1回枚方市食育推進計画審議会
	12～2月	各アンケートの実施
【令和5年度】	3月	第2回枚方市健康推進本部 食育推進部会
	3月	第2回枚方市食育推進計画審議会
	●月	第1回枚方市健康推進本部 食育推進部会
	●月	第1回枚方市食育推進計画審議会

(2) 調査の方法

評価の基礎資料となるアンケートについては下記のとおり実施し、アンケート結果を基に枚方市食育推進計画会において審議を行い、最終評価報告書としてまとめました。

■「食」に関する市民意識調査

対象者：20歳以上の市民3,000人
実施期間：令和4年12月2日～12月23日
実施方法：郵送およびインターネット
有効回答数：1,273人（回収率：42.4%）

■生活習慣や歯と口の健康に関するアンケート（食に関する部分のみ抜粋）

対象者：小学生（8校）・中学生（4校）
実施期間：令和4年12月5日～令和5年2月28日
実施方法：インターネット
有効回答数：860人（回収率：55.2%）（暫定）

■「食」に関するアンケート

対象者：高校10校、大学・専門学校7校の学生対象
実施期間：令和4年12月5日～令和5年1月23日
実施方法：インターネット
有効回答数：1,634人

■小中学校での食育の取り組みに関するアンケート

対象施設：市内公立小中学校
 実施期間：令和4年12月2日～令和5年2月20日
 実施方法：インターネット及び郵送
 有効回答数：52校（回収率：82.5%）

■保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小規模保育施設における食育の取り組み状況アンケート

対象施設：市内保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小規模保育施設
 実施期間：令和4年12月2日～令和5年2月20日
 実施方法：インターネット及び郵送
 有効回答数：92施設（回収率：95.8%）

（3）最終評価の方法

目標項目の達成状況については、現状値はアンケート及び庁内関係各課の実績データ等を利用し、計画策定時値と現状値及び目標値の比較により、以下の判定基準を用いて評価しました。

判定・目標達成度		説明
A	目標達成	目標値に達していたもの
B	目標は達成していないが改善傾向	策定時よりは数値が改善しているが、目標値には達していないもの
C	悪化または変化なし	策定時と比較し、数値に変化がないもの及び、悪化したもの

（4）目標の達成状況

目標の達成状況については、A（目標達成）が1項目（4.2%）、B（目標は達成していないが改善傾向）が8項目（33.3%）、C（悪化または変化なし）が15項目（62.5%）となっています。

	A (目標達成)	B (目標は達成していないが改善傾向)	C (悪化または変化なし)	合計
包括指標	0	2	0	2
基本方針1 若い世代を中心とした食育の推進	0	1	9	10
基本方針2 健康寿命の延伸につながる食育の推進	0	3	1	4
基本方針3 ネットワークによる食育推進と食文化の継承	0	1	3	4
基本方針4 地産地消の促進と環境に配慮した食育の推進	1	1	2	4
合計	1 (4.2%)	8 (33.3%)	15 (62.5%)	24

2. 各指標に関する評価一覧（最終評価）

第3次枚方市食育推進計画における指標に関する評価一覧

指標		計画策定時 (平成29年度調査)	中間評価時 (令和2年度)
包括指標	①食育に関心のある人の増加	77.0%	74.9%
	②食育活動を実践している人の増加	68.6%	70.8%
基本方針1 若い世代を中心 とした食育の推 進	③-1欠食のある幼児の減少	0.4%	0.5%
	③-2朝食を欠食している小中学生・高校生の減少	小学6年生 5.9% 中学3年生 7.9% 高校生 6.6%	小学6年生 5.3% 中学3年生 7.8% 高校生 4.1%
	③-3朝食を欠食している大学生・専門学校生の減少	男性 15.5% 女性 5.8%	男 7.3% 女 6.4%
	④1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている若い世代の増加(20歳代・30歳代)	49.3%	42.1%
	⑤調理・菜園活動など、体験型食育活動を行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	56.4%	52.6%
	⑥保護者に対して食育の取り組みを行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	82.7%	81.6%
	⑦小学校給食の米飯率の向上	週3回	週3回
基本方針2 健康寿命の延伸 につながる食育 の推進	⑧1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(生活習慣病予防)	59.8%	58.7%
	⑨生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合	63.1%	66.4%
	⑩ゆっくりよくかんで食べることができる市民の増加	46.8%	51.1%
	⑪食育に関する基礎知識を有する人材の増加	4,429人/年	12,241人/年
	⑫食の安全性に関する正しい知識を持ち、実践している人の増加	22.3%	19.1%
基本方針3 ネットワークによ る食育推進と食 文化の継承	⑬1日のうち2回以上、家族・友人・職場・地域等、誰かと一緒に食べる人の増加	54.6%	51.8%
	⑭地域人材等を活用した食育活動を行っている小中学校の増加	60.9%	43.7%
	⑮食育推進に関わるボランティアの養成人数の増加	—	158人(R1)
	⑯1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(日本型食生活の継承)【再掲】	59.8%	58.7%
基本方針4 地産地消の促進 と環境に配慮し た食育の推進	⑰小学校給食での枚方産農産物と府内農産物の使用率の増加	33.1% (米100%、野菜6.3%)	28.2% (米79.0%、野菜8.2%)
	⑱地元農産物直販会の開催数の増加	829回/年	722回/年
	⑲食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の増加	77.3%	98.7%
	⑳農業体験に参加する人の増加	6,183人/年	3,687人/年

達成状況 A:目標達成 B:目標は達成していないが改善傾向 C:悪化または変化なし

現状値	第3次計画目標値 (令和5年度)	判定	調査方法
81.2%	90%	B	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
76.0%	80%	B	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
0.3%	0%	B(暫定)	令和3年度(次回、令和4年度実績を反映) 枚方市3歳6か月児健康診査問診結果
小学6年生 6.2% 中学2年生 9.5% 高校生 7.2%	0%	小学6年生 C 中学3年生 C 高校生 C	小中学生:令和4年度全国学力学習調査 高校生:令和4年度「食」に関するアンケート
男性 16.6% 女性 13.5%	男性 10% 女性 5%	男性 C 女性 C (中間評価時と比較)	大学生・専門学校生: 令和4年度「食」に関するアンケート
42.2%	60%	C	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
22.8%	70%	C	令和4年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小規模保育施設における食育の取り組み状況アンケート(令和3年度実績)
66.3%	100%	C	令和4年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小規模保育施設における食育の取り組み状況アンケート(令和3年度実績)
週3回	週4回	C	令和4年度 枚方市実績
57.7%	70%	C	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
66.5%	75%	B	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
50.4%	55%	B	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
10,650人/年	12,000人/年	B(暫定)	令和3年度 枚方市実績(次回、令和4年度実績を反映)
47.4%	65%	-	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
52.5%	65%	C	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
17.3%	80%	C	令和4年度 小中学校での食育の取り組みに関するアンケート(令和3年度実績)
173人(R3)	450人	B(暫定)	令和3年度 枚方市実績(次回、令和4年度実績を反映)
57.7%	70%	C	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
33.9% (米100%、野菜9.1%)	38%	B(暫定)	令和3年度 枚方市実績(次回、令和4年度実績を反映)
590回/年	850回/年	C(暫定)	令和3年度 枚方市実績(次回、令和4年度実績を反映)
97.0%	85%	A	令和4年度 「食」に関する市民意識調査
3,492人/年	7,300人/年	C	令和4年度 枚方市実績

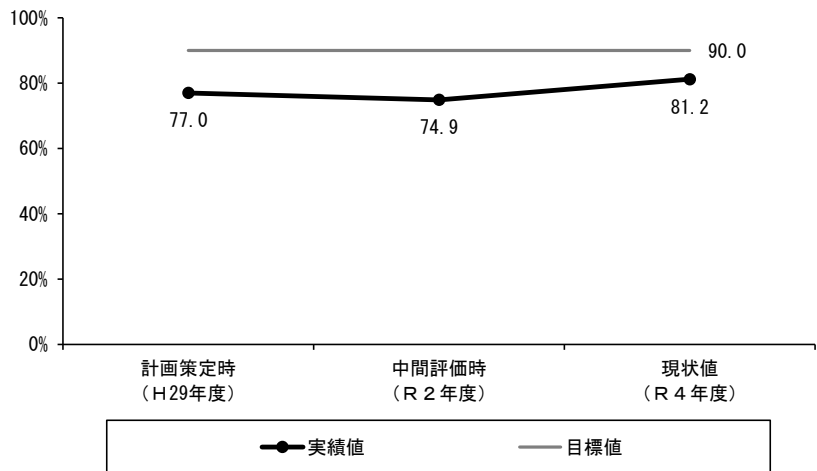
3. 指標ごとの達成状況

(1) 包括指標

項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
①	食育に関心のある人の増加	77.0% (n=1,236)	74.9% (n=1,490)	81.2% (n=1,273)	90%	B

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

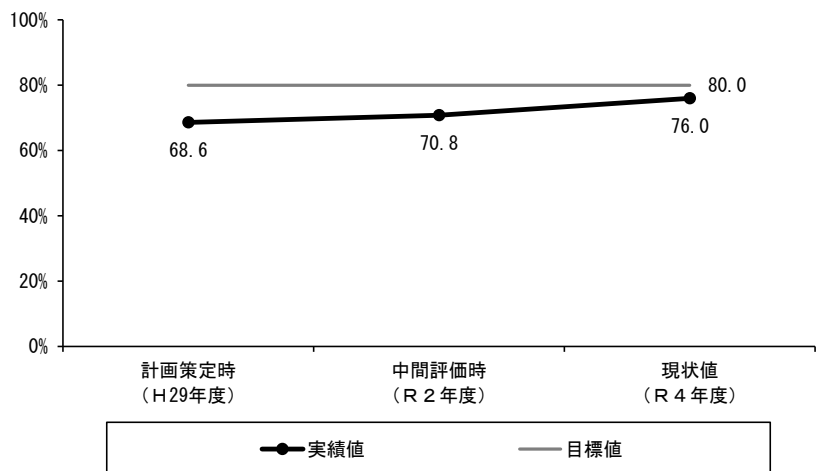
食育に関心のある人については、現状値が81.2%で、策定時の77.0%より4.2ポイント改善しています。



項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
②	食育活動を実践している人の増加	68.6% (n=1,236)	70.8% (n=1,490)	76.0% (n=1,273)	80%	B

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

食育活動を実践している人については、現状値が76.0%で、策定時の68.6%より7.4ポイント改善しています。

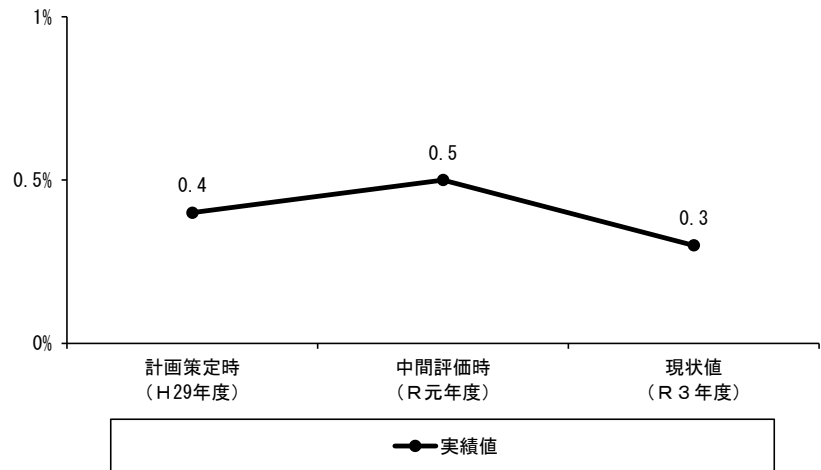


(2) 基本方針1 若い世代を中心とした食育の推進

項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
③-1	欠食のある幼児の減少	0.4% (n=2,938)	0.5% (n=2,589)	0.3% (n=2,351)	0%	B (暫定)

令和3年度 枚方市3歳6か月児健康診査問診結果

欠食のある幼児については、現状値が0.3%で、策定時より0.1ポイント改善しています。



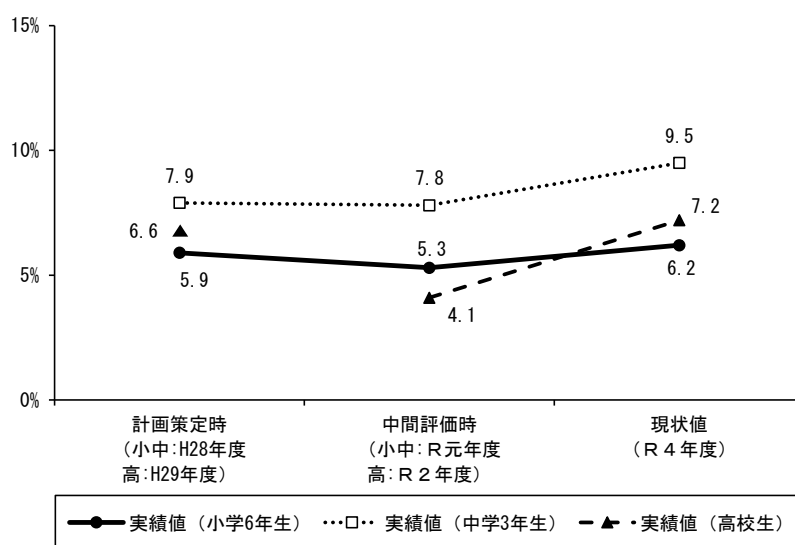
項目番号	指標	策定時値 (小中:H28年度 高:H29年度)	中間評価時 (小中:R元年度 高:R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
③-2	朝食を欠食している小中学生・高校生の減少	小学6年生 5.9% (n=3,613)	小学6年生 5.3% (n=3,557)	小学6年生 6.2% (n=3,215)	0%	C
		中学3年生 7.9% (n=3,527)	中学3年生 7.8% (n=3,243)	中学2年生 9.5% (n=3,140)	0%	C
		高校生 6.6% (n=1,400)	高校生 4.1% (n=987)	高校生 7.2% (n=890)	0%	※C

小中学生：令和4年度全国学力学習調査
高校生：令和4年度「食」に関するアンケート

朝食を欠食している小学生については、現状値が6.2%で策定時の5.9%から0.3ポイント悪化しています。

中学生については、現状値が9.5%で策定時の7.9%から1.6ポイント悪化しています。

高校生については、現状値が7.2%でポイント中間評価時の4.1%から3.1ポイント悪化しています。



※高校生は、策定時のアンケートは紙で配付し回答依頼しましたが、中間評価はインターネットアンケートで回答依頼したため、策定時とアンケートの実施方法が異なり単純比較ができないことから判定は行いませんでした。今回は中間評価時と同じインターネットアンケートで実施しましたので、中間評価時の値と比較して達成状況を判定しています。

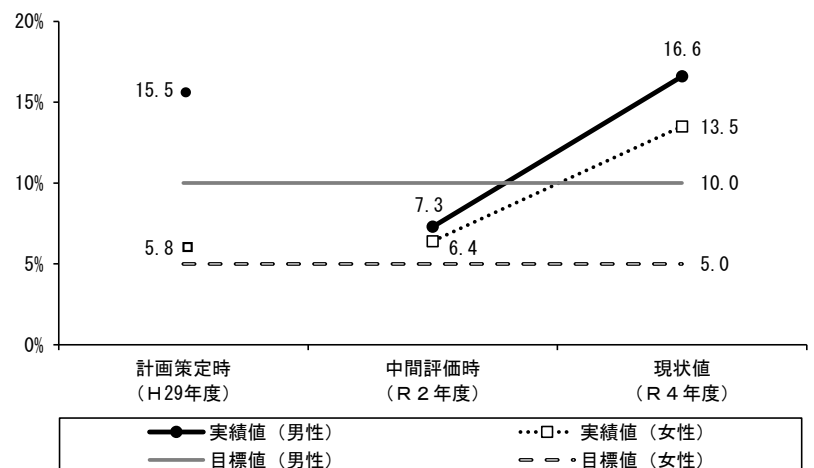
項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
③-3	朝食を欠食している大学生・専門学生の減少	男性 15.5% (n=207)	男性 7.3% (n=77)	男性 16.6% (n=247)	男性 10%	※C
		女性 5.8% (n=430)	女性 6.4% (n=356)	女性 13.5% (n=481)	女性 5%	※C

令和4年度「食」に関するアンケート

※策定時のアンケートは紙で配付し回答依頼しましたが、中間評価はインターネットアンケートで回答依頼したため、策定時とアンケートの実施方法が異なり単純比較ができないことから判定は行いませんでした。今回は中間評価時と同じインターネットアンケートで実施しましたので、中間評価時の値と比較して達成状況を判定しています。

朝食を欠食している大学生・専門学校の男性については、現状値が16.6%で中間評価時の7.3%から9.3ポイント悪化しています。

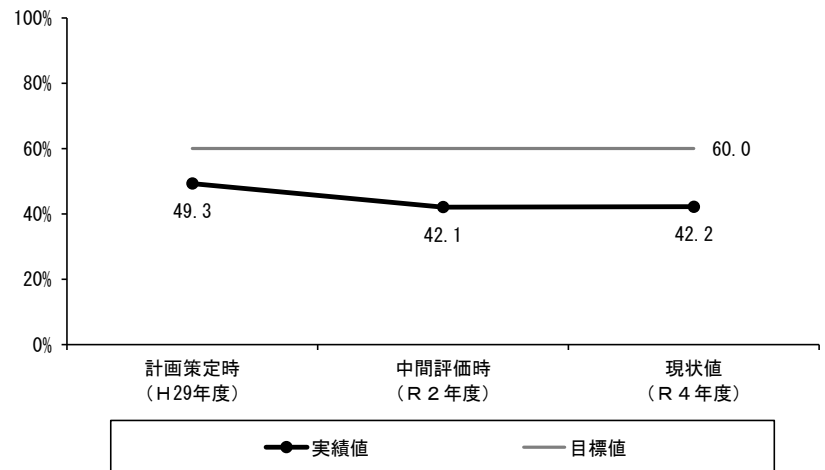
女性については、現状値が13.5%で中間評価時の6.4%から7.1ポイント悪化しています。



項目 番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成 状況
④	1日のうちに主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている若い世代の増加(20歳代・30歳代)	49.3% (n=221)	42.1% (n=211)	42.2% (n=206)	60%	C

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

1日のうち主食・主菜・副菜がそろっている20歳代・30歳代については、現状値が42.2%で策定時の49.3%から7.1ポイント悪化しています。

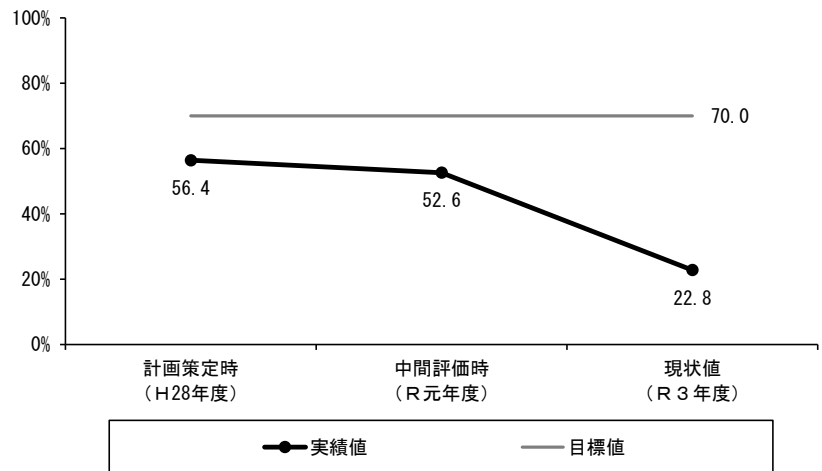


項目番号	指標	策定時値 (H28年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑤	調理・菜園活動など、体験型食育活動を行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	56.4% (n=81)	52.6% (n=98)	22.8% (n=92)	70%	C

令和4年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小規模保育施設における食育の取り組み状況アンケート

※「調理・菜園活動など、体験型食育活動を行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小規模保育施設」の定義は、「飼育・栽培体験」「調理体験」「一緒に食事」の3項目全て実施している施設

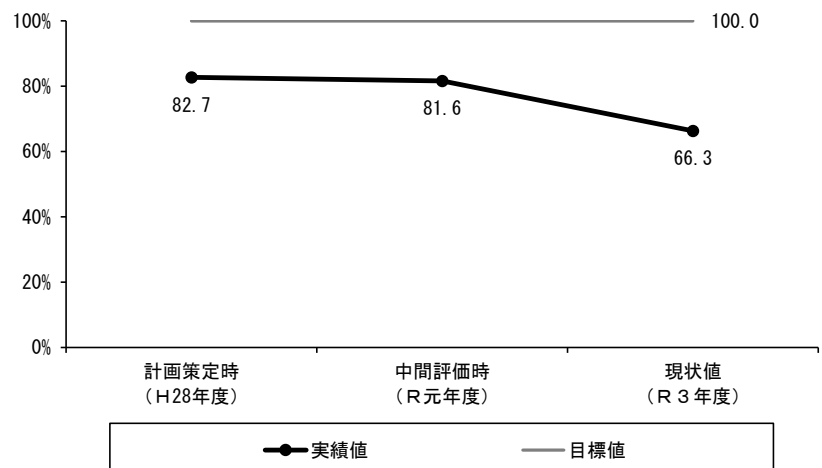
体験型食育活動を行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園については、現状値が22.8%で策定時の56.4%から33.6ポイント悪化しています。



項目番号	指標	策定時値 (H28年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑥	保護者に対して食育の取り組みを行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園の増加	82.7% (n=81)	81.6% (n=98)	66.3% (n=92)	100%	C

令和4年度 保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小規模保育施設における食育の取り組み状況アンケート

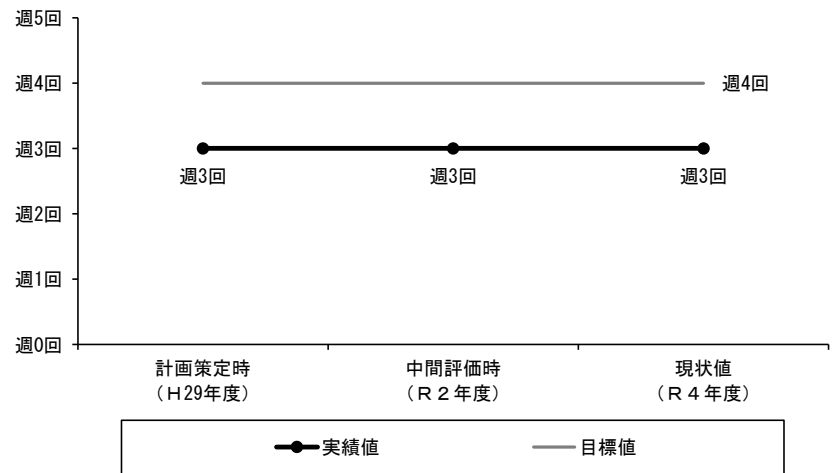
保護者に対して、食育の取り組みを行っている保育所(園)・幼稚園・認定こども園については、現状値が66.3%で策定時の82.7%から16.4ポイント悪化しています。



項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑦	小学校給食の米飯率の向上	週3回	週3回	週3回	週4回	C

令和4年度 枚方市実績

小学校給食の米飯率については、現状値が週3回で策定時の週3回から変化はありません。

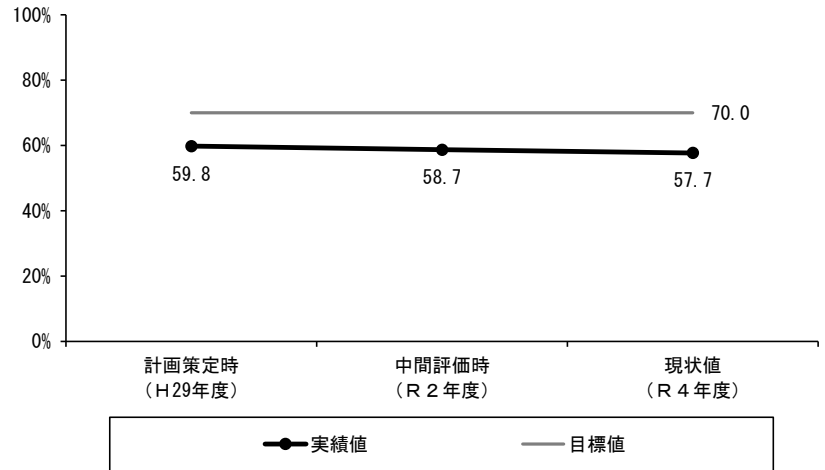


(3) 基本方針2 健康寿命の延伸につながる食育の推進

項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑧	1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加（生活習慣病予防）	59.8% (n=1,236)	58.7% (n=1,490)	57.7% (n=1,273)	70%	C

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

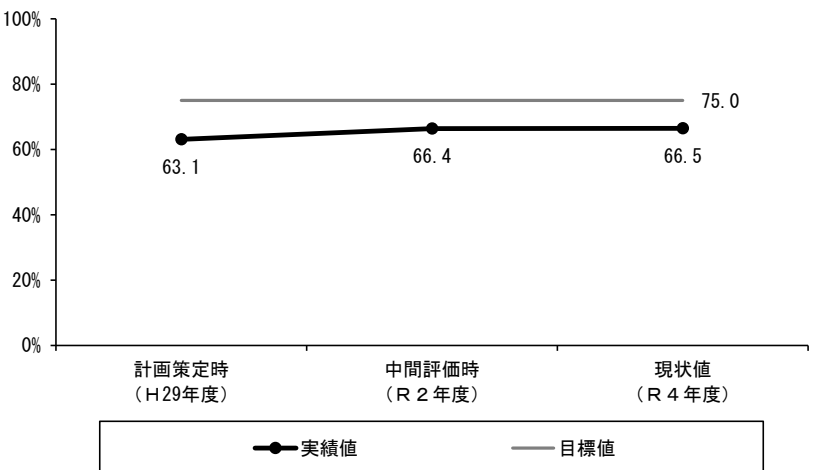
1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人については、現状値が57.7%で策定時の59.8%から2.1ポイント悪化しています。



項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑨	生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合	63.1% (n=1,236)	66.4% (n=1,490)	66.5% (n=1,273)	75%	B

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

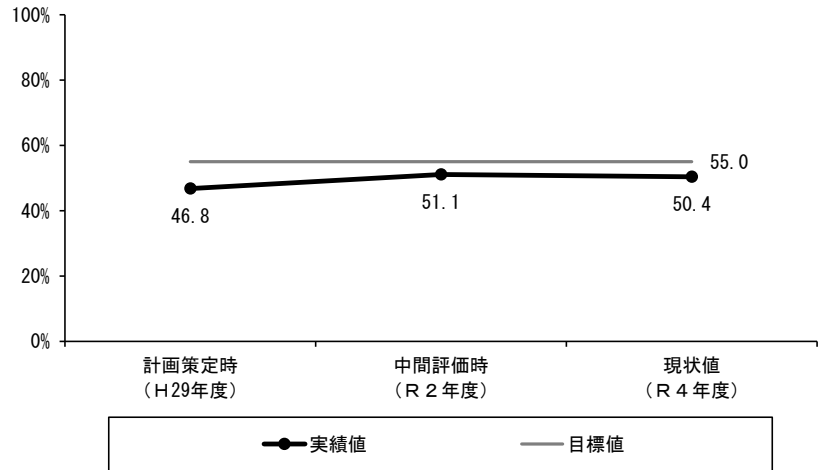
生活習慣病予防のためや改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践している人については、現状値が66.5%で、策定時の63.1%から3.4ポイント改善しています。



項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑩	ゆっくりよくかんで食べることができる市民の増加	46.8% (n=1,236)	51.1% (n=1,490)	50.4% (n=1,273)	55%	B

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

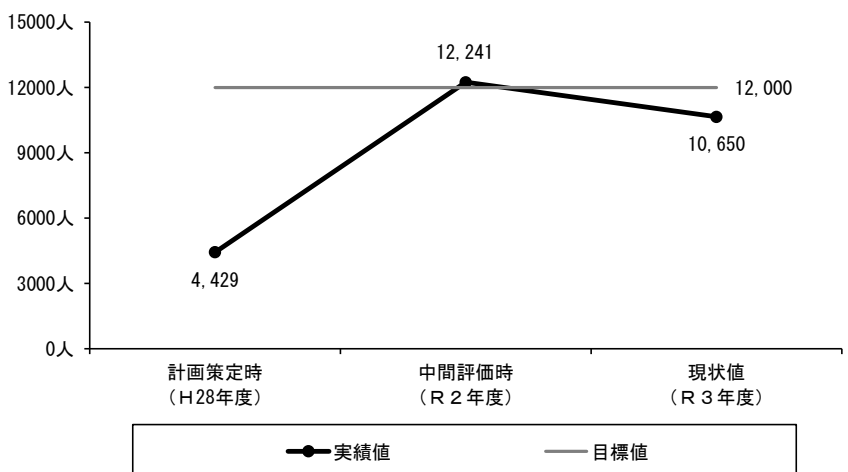
ゆっくりよくかんで食べることができる市民については、現状値が50.4%で策定時の46.8%から3.6ポイント改善しています。



項目番号	指標	策定時値 (H28年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑪	食育に関する基礎知識を有する人材の増加※1	4,429人/年	12,241人/年	10,650人/年	12,000人/年	B (暫定)

令和3年度 枚方市実績

食育に関する基礎知識を有する人材については、現状値が10,650人/年で策定時の4,429人/年から6,221人/年増加しています。



※1 「食育に関する基礎知識を有する人材」
⇒食をに関する知識を啓発するための冊子「ひらかた食育Q&A」の実施数

- ・策定時はH28年度の「ひらかた食育Q&A」2種類の配付数。目標値は「ひらかた食育Q&A」4種類の配付数。

項目 番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成 状況
⑫	食の安全性に関する正しい知識を持ち、実践している人の増加※2	22.3% (n=1,236)	19.1% (n=1,490)	47.4% (n=1,273)	65%	-

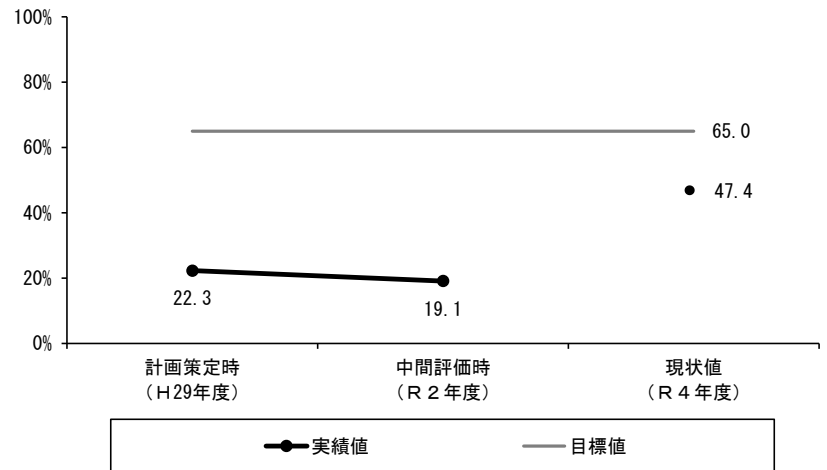
令和4年度 「食」に関する市民意識調査

食の安全性に関する正しい知識を持ち、実践している人については、現状値が47.4%で策定時の22.3%から25.1ポイント改善しています。

※2 「食の安全性に関する正しい知識を持ち、実践している人」

⇒以下①②③全て該当する人

- ①食品表示をみて食品を購入
- ②食中毒の3原則を知っている
- ③調理前に手を洗う

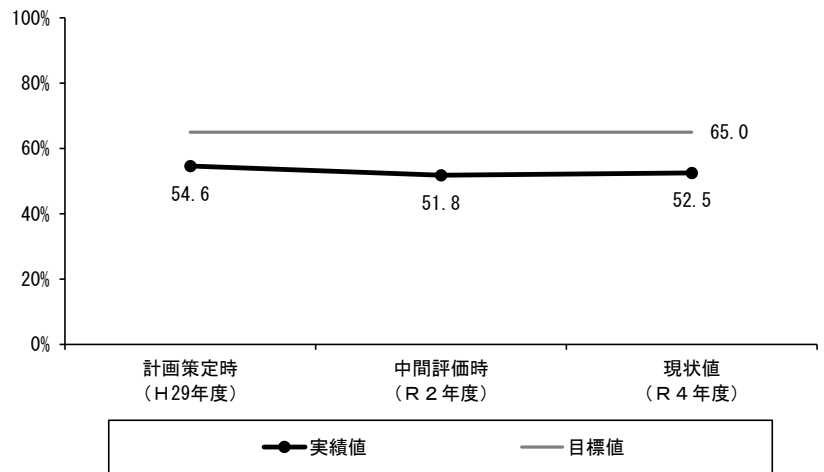


(4) 基本方針3 ネットワークによる食育推進と食文化の継承

項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑬	1日のうち2回以上、 家族・友人・職場・地域等、誰かと一緒に食べる人の増加	54.6% (n=1,236)	51.8% (n=1,490)	52.5% (n=1,273)	65%	C

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

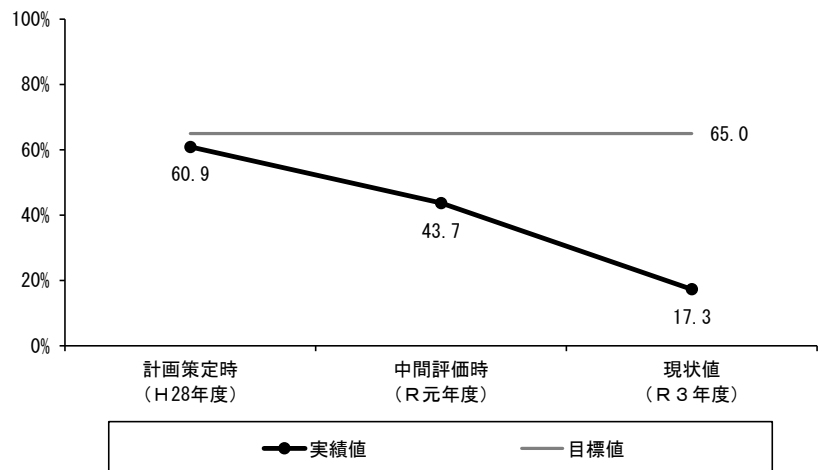
1日のうち2回以上、家族・友人・職場・地域等、誰かと一緒に食べる人については、現状値が52.5%で策定時の54.6%から2.1ポイント悪化しています。



項目番号	指標	策定時値 (H28年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑭	地域人材等を活用した食育活動を行っている小中学校の増加	60.9% (n=64)	43.7% (n=64)	17.3% (n=52)	80%	C

令和4年度 小中学校での食育の取り組みに関するアンケート（令和3年度実績）

地域人材等を活用した食育活動を行っている小中学校については、現状値が17.3%で策定時の60.9%から43.6ポイント悪化しています。

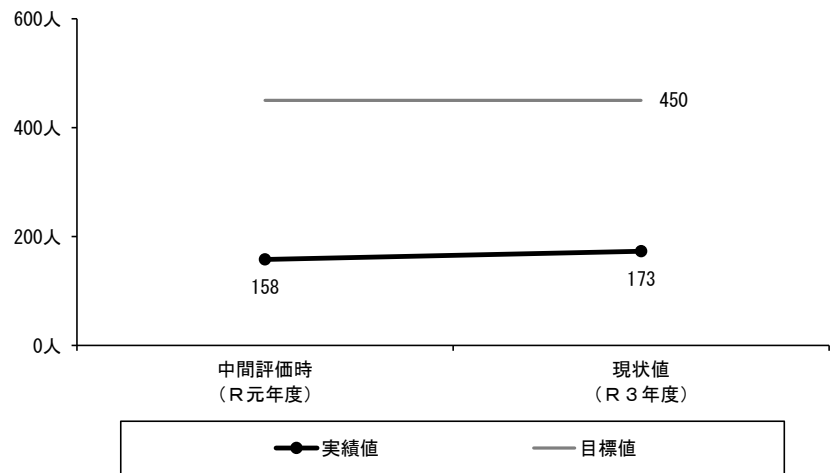


項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑮	食育推進に関わるボランティアの養成人数の増加※3	-	158人	173人	450人	B (暫定)

令和3年度 枚方市実績

食育推進に関わるボランティアの養成人数については、現状値が173人で、令和元年度の158人から15人増加しています。

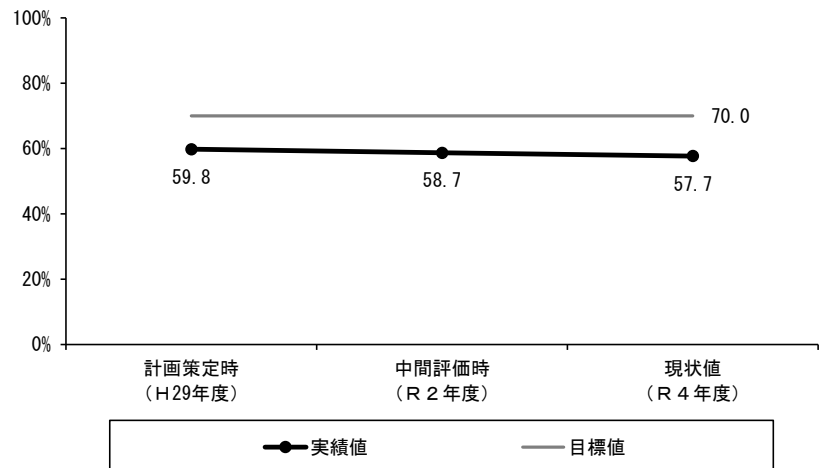
※3「食育推進に関わるボランティアの養成人数」
⇒「健康づくりボランティア講座」及び「いきいきサロン健康づくりサポーター」の受講者数



項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑯	1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人の増加(日本型食生活の継承)【⑧再掲】	59.8% (n=1,236)	58.7% (n=1,490)	57.7% (n=1,273)	70%	C

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

1日のうちに2食以上主食・主菜・副菜をそろえた食事をしている人については、現状値が57.7%で策定時の59.8%から2.1ポイント悪化しています。

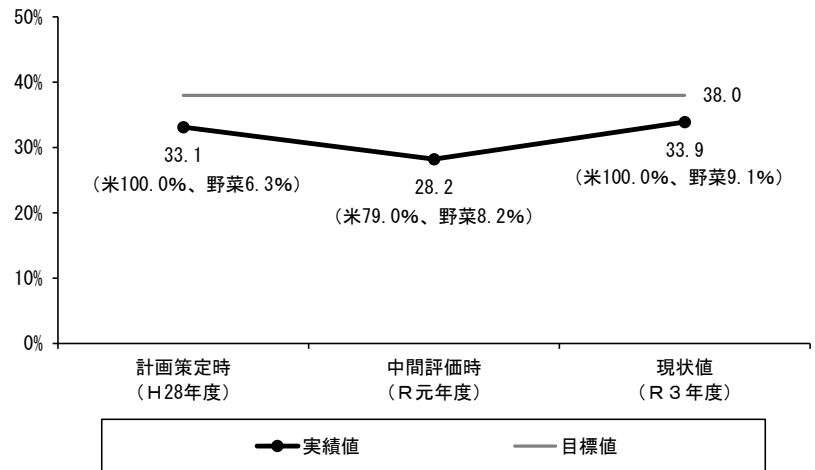


(5) 基本方針4 地産地消の促進と環境に配慮した食育の推進

項目番号	指標	策定時値 (H28年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑰	小学校給食での枚方産農産物と府内農産物の使用率の増加	33.1% (米100%・野菜6.3%)	28.2% (米100%・野菜8.2%)	33.9% (米100%・野菜9.1%)	38%	B (暫定)

枚方市 令和3年度実績

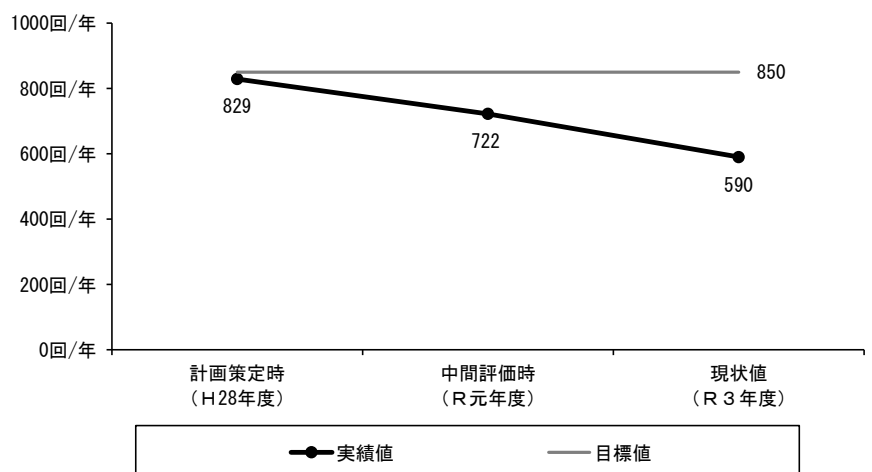
小学校給食での枚方産農産物と府内農産物の使用率については、現状値が33.9%で策定時の33.1%から0.8ポイント改善しています。



項目番号	指標	策定時値 (H28年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R3年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
⑱	地元農産物直販会の開催数の増加	829回/年	722回/年	590回/年	850回/年	C (暫定)

枚方市 令和3年度実績

地元農産物直販会の開催数に関しては、現状値が590回/年で策定時の829回/年から239回/年減少しています。

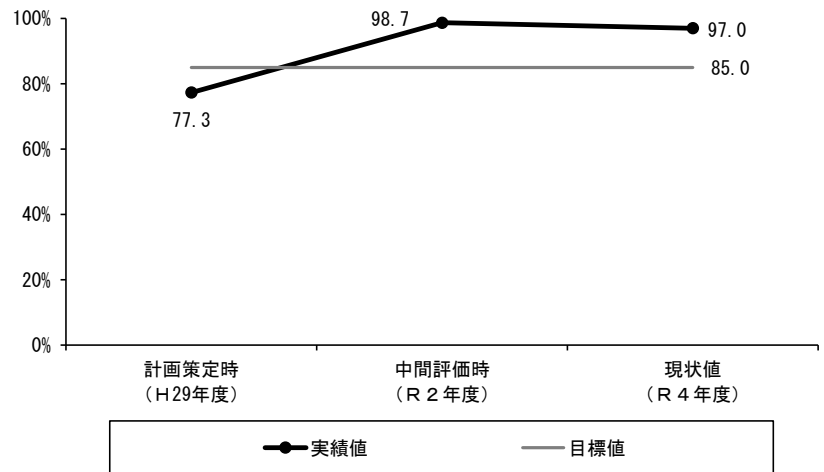


項目番号	指標	策定時値 (H29年度)	中間評価時 (R2年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
①⑨	食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の増加	77.3% (n=1,236)	98.7% (n=1,490)	97.0% (n=1,273)	85%	A

令和4年度 「食」に関する市民意識調査

食品ロス削減のために何らかの行動をしている人の増加については、現状値が97.0%で策定時の77.3%から19.7ポイント改善しています。

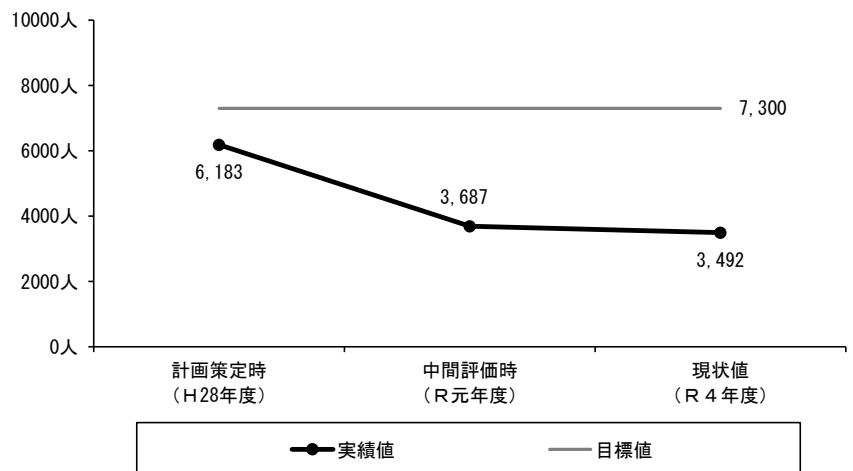
また、目標値の85%を上回り目標を達成しています。



項目番号	指標	策定時値 (H28年度)	中間評価時 (R元年度)	現状値 (R4年度)	目標値 (R5年度)	達成状況
②⑩	農業体験に参加する人の増加	6,183人/年	3,687人/年	3,492人/年	7,300人/年	C

令和4年度 枚方市実績

農業体験に参加する人については、現状値が3,492人/年から策定時の6,183人/年から2,691人/年減少しています。



第3章 最終評価からみえてきた課題と今後の取組の方向性

(1) 国の動向や新型コロナウイルス感染症の流行を含む社会環境の変化などについて記載する予定

(2) 中間評価でまとめた「最終年度に向けて特に進める基本方針」や「優先的に取り組む課題」を中心に4つの基本方針ごとに最終評価の総括を記載する予定

(3) 今後、取り組むべき方向性（次期計画に反映すべきこと等）を記載する予定